

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名：春日公園
- 2 指定管理者名：木下緑化建設株式会社
- 3 指定期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日
- 4 施設設置目的：都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
 - (1)点検方法：事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2)点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑豊かで運動施設も豊富な総合公園として、四季を通じてあらゆる世代が集い、楽しめる公園とする。 ・ 聴覚障がいのある人のために、窓口にメモ用紙やカレンダーを備え、スタッフはコミュニケーションチャームを携帯する。 ・ 目的外駐車、放置自転車等の抑制を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模なスポーツの場と緑のオープンスペースとして、運動施設の維持管理や植栽管理等を適切に行っている。 ・ 聴覚障がいのある人のために、スタッフは意思疎通が可能となるカードを携帯するとともに、窓口にメモ用紙、筆記具に加え、利用方法等の冊子を設置し、分かりやすい説明を行っている。また、球技場エントランスの階段に、障がいのある人が利用しやすいよう手すりを設置し、事故防止のため、透明の出入り口に衝突防止用のシートを張っている。 ・ 駐車スペース外の駐車については、自動車登録番号や車種を書きとめ、園内全体に車移動のお願いの放送をしている。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の美観向上のため、風通しや採光に配慮した剪定を実施し、樹木本来の美しさを引き出す。 ・ 広報による利用促進のため、ホームページは週1回以上、SNSは週4回以上更新する。 ・ 庭球場や野球場の冬季利用時間延長を継続する。 ・ テニス教室、野球教室、体操教室等を実施する。 ・ 公園の自然を楽しむ企画を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見通しの確保や景観の向上につながるよう樹木の剪定を行っている。 ・ 利用促進のため、ホームページを週1回以上更新し（アクセス数222,617件）、SNS（フェイスブックなど）を適宜更新し、園内の植物の開花状況やイベントの情報を発信している。 ・ 利用者のニーズに応えるため、庭球場や野球場の利用時間延長を行っている（庭球場：12月～2月、17時まで→21時まで、野球場：11月・3月、18時まで→21時まで）。 ・ テニス教室や元プロ野球選手を指導者に招いた野球教室、地元スポーツ団体と共催した体操教室等を実施している。 ・ 日本野鳥の会の協力で「探鳥会」、園内を散策しながら自然を楽しむ「自然観察会」など自然をテーマとしたイベントを毎月開催し、公園の生き物観察や、木の実や落ち葉を使った工作など、子供から大人まで楽しめるイベントに取り組んでいる。 ・ 庭球場、球技場等利用者数：191,274人（対前年度比97.5%、対H30年度比111.8%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社保有の機械・機器を活用し、廃棄物の搬出も自社で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発電機や高圧洗浄機など自社保有の機械・機器で対応している。また、園内管理で出た枝葉・刈草は自社の専用車両で搬出し堆肥化、破碎チップは根系保護に活用している。 ・ 庭球場、球技場等利用料金収入実績：39,350千円 （対前年度比98.4%、対H30年度比104.9%対、H17年度比139.7%） ・ 委託料実績額：96,164千円 （対前年度比100.6%、対H30年度比104.1%、対H17年度対比80.3%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 責任者には、実務経験を有する1級造園施工管理技士、運動施設施工技士等の有資格者を配置している。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策として防災備蓄品を配置する。 ・ 来園者の安全確保のために作業等への注意喚起を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災備蓄品を配置するとともに、年2回状態確認を行っている。また、公園内の急患発生時には、消防署に連絡し、救急車の誘導等に協力している。 ・ 作業箇所コーンの設置と園内放送によって注意喚起を行うとともに、大規模な修繕工事について、その期間や場所をホームページで周知している。また、セアカゴケグモの調査を毎月実施している。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input checked="" type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】 硬式野球場や球技場、テニスコート等の本格的な運動施設及び広大な緑地を有する公園として、施設の管理運営や植栽管理等を適切に行っている。 利用者のニーズに応えるため、庭球場や野球場の利用時間の延長や、テニス教室、野球教室、体操教室等を開催している。 日本野鳥の会の協力で「探鳥会」、園内を散策しながら自然を楽しむ「自然観察会」など自然をテーマとしたイベントを開催して、公園の生き物観察や、木の実や落ち葉を使った工作など、子供から大人まで楽しめるイベントに取り組んでいる。 ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等を活用して、頻繁に公園の魅力発信を行っている。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われている。</p>
---	--